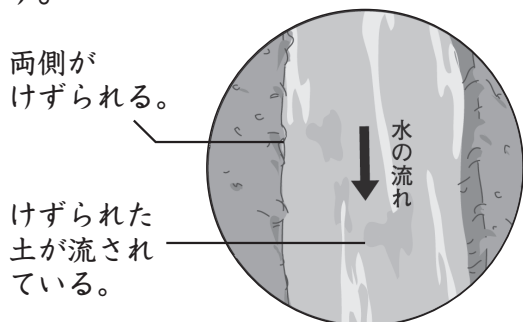
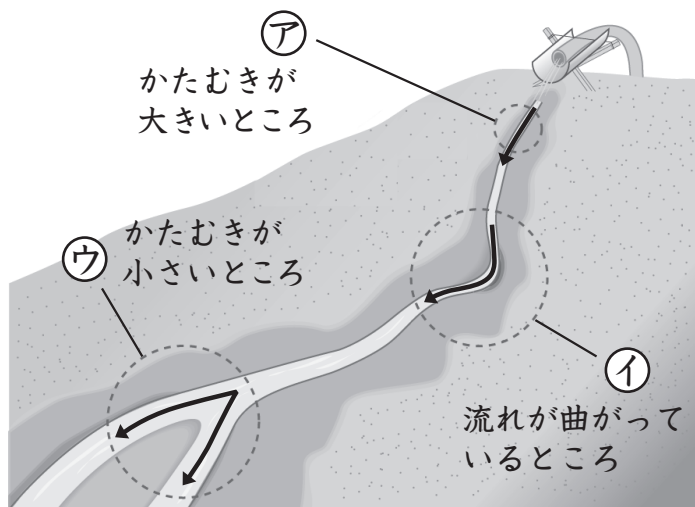


流れる水のはたらき (2)

名前

右の図のように、土でつくった山にみぞをつけ、水を流して土の変化を調べる実験をしました。ただしみぞは、かたむきが大きいところ、かたむきが小さいところ、流れが曲がっているところがあるようにつけました。次の問いに答えましょう。



(1) 左の図は、ア～ウのどこの水の流れるようすを表していますか。記号を書きましょう。
(ア)

(2) 水を流しているとき、やがてウに土が積まりました。これは、水の何というはたらきによるものですか。次の①、②から選び、番号を書きましょう。

- ① しん食^{しよく} ② たい積^{せき} (②)

(3) 流す水の量をふやしたとき、水の流れや土のようすに変化がみられるかどうかを調べました。次の①～⑤の文のうち、正しいものには○、まちがっているものには×をつけましょう。

- ① () アのみぞがさらに大きくけずられ、深さがより深くなった。
 ② () 流す水の量がふえても、水の流れや土のようすに変化はみられなかった。
 ③ () イの外側の流れが速くなり、より大きくけずられた。
 ④ () イの外側に土が積もるようになった。
 ⑤ () ウに、より多くの土が運ばれてきた。

(4) この実験から、どのようなことがわかりますか。次の文の () にあてはまる言葉を下の □ から選び、書き入れましょう。

- ① 水の流れるはたらきで運ばれてきた土は、流れの (ゆるやか) などところに積もる。
 ② 流れる水の量がふえると、水の流れが (速く) なり、土を (けずる) はたらきや (運ぶ) はたらきが大きくなる。

けずる 運ぶ 速く おそく ゆるやか 急

※②の解答は順不同です

*使わない言葉もあります。